



2018年9月4日
東日本旅客鉄道株式会社

新幹線におけるさらなるセキュリティ向上の取組みについて

新幹線のセキュリティ向上に向けて、車内警備の強化やすべての新幹線車両（廃車予定の一部車両を除く）への車内防犯カメラの整備に加え、犯罪防止及びさらなる安全確保のため、新たに「防犯・護身用具の配備」、「医療器具の配備拡充」、「緊急時における情報共有手段の整備」「新幹線車両の座面脱着容易化」を進めます。

これまで以上に、お客さまに安全かつ安心して新幹線をご利用いただけるよう、引き続きセキュリティの向上に取り組んでいきます。

1 防犯・護身用具の配備【別紙1】

乗務員や駅係員、警備員による不審者対応を想定し、防犯・護身用具を配備します。

(1) 配備内容

- ① 車両への搭載（新幹線全編成 1編成あたり3箇所）
防護盾（中型、小型）、防刃（ぼうじん）ベスト、防刃手袋、警戒杖（けいかいじょう）
- ② 新幹線乗務員（運転士、車掌）の携行
フラッシュライト、催涙スプレー
- ③ 駅への配備（新幹線停車駅全駅）
刺又（さすまた）、防刃ベスト、催涙スプレー ※在来線主要駅にも配備

(2) 配備完了時期

2018年12月末（予定）

2 医療器具の配備拡充【別紙2】

新幹線全編成について、医師支援器具を1編成あたり1箇所から3箇所に増備するとともに、新たに応急救護品を1編成あたり3箇所に配備します。

(1) 配備内容

- ① 医師支援器具（増備）
聴診器、血圧計、ペンライト、パルスオキシメーター、アルコールシート、舌圧子（ぜつあつし）、ゴム手袋
- ② 応急救護品（新規配備）
大判ガーゼ、油紙、包帯、三角巾、医療用テープ（プラスチック）、救急絆、救急用ハサミ、人工呼吸用マウスシート

(2) 配備完了時期

2018年12月末（予定）

3 緊急時における情報共有手段の整備

乗務員、アテンダント、指令員の情報連携を強化し、新幹線車内の安全確保を図るため、スマートフォン等を用いたグループ通話システムを新たに導入します。

(1) システムの概要【別紙3】

乗務員、アテンダント（グランクラス担当、車内販売担当）はスマートフォン、指令員はタブレット端末を用いてグループ同時通話を行うことで、迅速かつ正確な情報共有、関係者の連携強化を図ります。

(2) 導入時期

2018年10月より、順次使用開始

(3) その他

さらなる情報連携強化を目的として、車内防犯カメラ画像の地上送信機能（車両→指令）について検討を開始するとともに、2018年9月から乗務員用タブレット端末を用いた画像伝送の取扱いを開始します。

4 新幹線車両の座面脱着容易化

当社の新幹線車両（普通車）には、座面スライド機構等により座面が取り外しにくい構造のものがあるため、その固定方法を見直し、脱着可能な構造への変更を進めます。

(1) 整備内容

① 対象編成

約120編成

② 対象部位

普通車車端部の座席1列

(2) 改修完了時期

2019年3月末（予定）

新幹線におけるさらなるセキュリティ向上の取組み

1 防犯・護身用具の配備（車両搭載、乗務員携行）

防護盾	防刃ベスト	防刃手袋	警戒杖	フラッシュライト	催涙スプレー
 <p>中型 小型</p>					
車両搭載	車両搭載	車両搭載	車両搭載	乗務員携行	乗務員携行
<ul style="list-style-type: none"> ・高強度ポリカーボネイト樹脂製 ・中型：乗務員の使用を想定 ・小型：女性乗務員・警備員の使用を想定 	<ul style="list-style-type: none"> ・切創と殴打へ耐性 	<ul style="list-style-type: none"> ・手袋と小手一体型 ・切創と殴打へ耐性 	<ul style="list-style-type: none"> ・強化ガラス繊維製 ・不審者との距離を確保するために使用 	<ul style="list-style-type: none"> ・不審者に向けて照射し行動を抑制 	<ul style="list-style-type: none"> ・緊急時の使用を想定

2 防犯・護身用具の配備（駅）

刺叉	防刃ベスト	催涙スプレー
		

- ◆【車両】新幹線全編成の両運転台と車掌室に配備（1編成あたり3箇所）
- ◆【駅】新幹線停車駅全駅と主要駅に配備（有人改札のある全駅に順次配備拡大）

新幹線におけるさらなるセキュリティ向上の取組み

3 医療用具の配備拡充

(1) 医師支援器具 1編成あたり1箇所から3箇所に増備



聴診器



血圧計



ペンライト

パルス
オキシメーター

アルコールシート



舌圧子



ゴム手袋

(2) 応急救護品 1編成あたり3箇所に新たに配備



大判ガーゼ



油紙



包帯



三角巾



医療用テープ



救急絆



救急用ハサミ

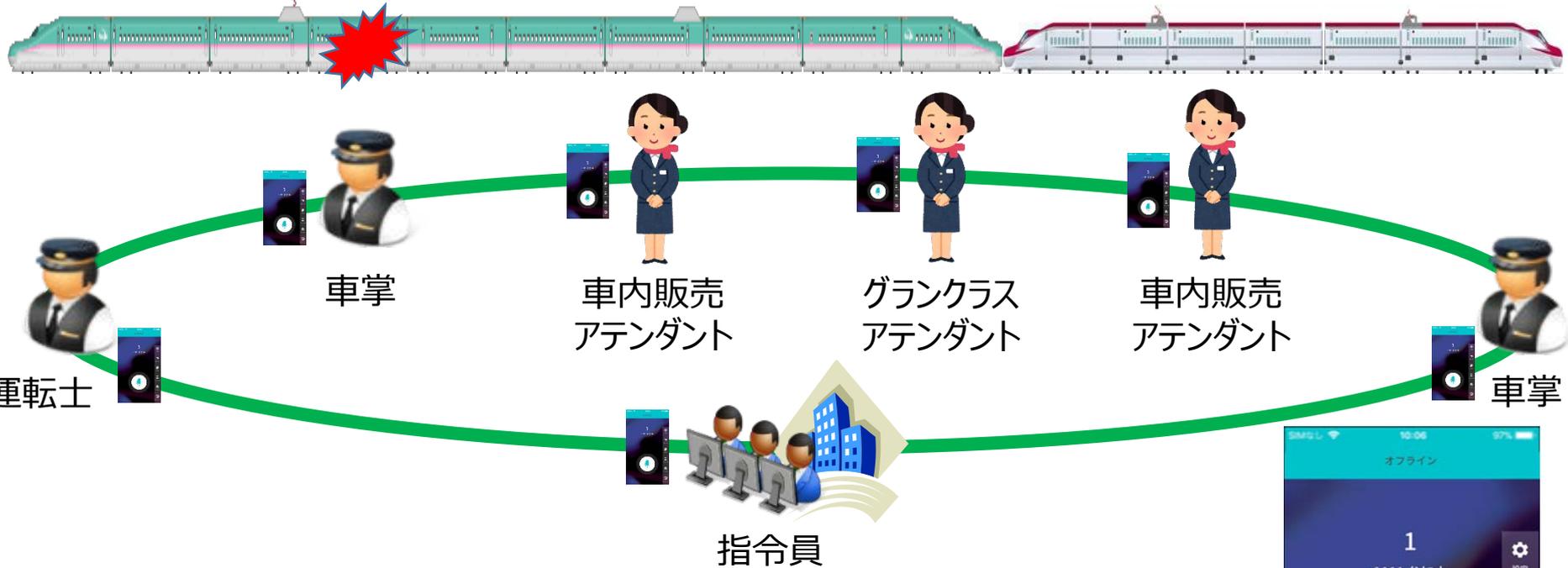
人工呼吸用
マウスシート

(画像はイメージ)

新幹線におけるさらなるセキュリティ向上の取組み

4 スマートフォン等を用いたグループ通話システム

異常発生！



- ◆ 専用のアプリを搭載した乗務員・アテンダントのスマートフォンと指令室のタブレット端末を活用し、3名以上で同時に情報共有が可能
- ◆ さらなる情報連携の強化に向けて、グループ通話機能に加え、動画送信や通話内容録音など、段階的に機能を拡大



スマートフォン画像
(イメージ)